

# 視聴覚教育

No. 83

発行日

57. 6. 1

発行

岡崎市AVL

編集

広報委員会

## 視聴覚教育雑感

現職教育委員会視聴覚部

副部長

中村

翌共

一六五七年 世界最初の絵入り教科書「世界図絵」を公刊したことで、コメニウスは視聴覚教育の祖とされている。その後、ルソーの事物教育、ペスタロッチの直観教育へと受けつがれていった教育は、「字習者への感性的・具象的認識を重視し、これらを媒介として有効に理性的認識・法則的認識を得させる」というものであった。オルセンらの現代視聴覚教育理論もこれを受け継いだものである。

企業内教育にあつては、生産性の向上と人材育成のために、視聴覚教育理論に基づく教育がいはやく取り入れられ、それが教育工學理論へと発展していったことは周知のとおりである。

ところで、岡崎市の視聴覚教育は、教育近代化のための協会による視聴覚ライブラリー設置による、映画を中心とした教育方法

の啓蒙に始まり、国立教育研究所の指導をもとに学習指導と直結した教育方法の開発に取り組み、県下の先達の役割りを果たした。その後、ライブラリー公立化に合わせて、ビデオの導入を図って生活に定着した放送教材の利用と、教材自作の面で新境地を開拓し、県下視聴覚教育のリーダーとしての地位を保持してきた。

今後は、新学習指導要領の実施による授業時間数の削減と、公費によるアナライザー設置とにかんがみ、学習指導の効率化という原点に立ちもどった研究が必要になったと考えるべきだろう。

## アナライザー・L・L 5校 放送プログラム装置 18校 決定

昨年度から三年計画で、市内全中学校にアナライザー（反応分解装置とL・L）、全小中学校へは、放送プログラム装置の導入が進められている。

今年度は、次の学校へ導入されることになった。

《アナライザーとL・L》城北中・東海中・常磐中・岩津中・矢作中  
《放送プログラム装置》

- ・梅園小・緑丘小・岡崎小・三島小・奄美丘小・連尺小・井田小
- ・藤川小・常南小・常磐小・岩津小・大門小・六中小
- ・美川中・垂海中・河合中・香山中・矢作北中。

# テレビで学ぶ

六名小学校 伊藤康司

二年生の子どもたちに一年間、社会科のテレビ番組は「たらくおじさん」を継続視聴させた。子どもたちは社会科の時間になると、「先生、テレビは」と、とても興味を持つようになった。しかし、子どもたちのテレビの見方は、全く断片的で、全体的な見方はできない。

そこで、視聴後に視聴カードを使って、一番心に残っている場面の絵をかかせたり、働いている人たちの様子を簡単な文で書かせるようにした。

友だちのかいた絵を見て、自分のものとくらべたり、自分の気づかなかったことを見つけたりするようになった。

このことは、子どもたちのテレビの見方が断片的なものから、番組全体を見ることへの変化となつてあらわれてきた。

また、工場で作られたものが自分たちのところへくるまでには、多くの人たちが働いていることをテレビによって子どもたちはつかんでくれた。

テレビの視聴によって、見字では得られない学習ができたことや、子どもたちの多くが社会科の学習が好まだといつようになったことに、その効果を見いだすことができた。

## 6月の 16週 教材



▼「二百海軍時代の日本の漁業」(二十分)  
小5社会1「わたしたちの生活と水産業」これからの水産業の理解を深めるために。

▼「小さな握手」(二十分)中学校道徳——自分勝手な考えでなく、より広く、より豊かな考え方で生きる大切さが描かれています。

ライブラリ  
だより 貸出ベスト 10

昭和56年度統計より

1 ーんまろね	1 イシダイしまころづ
2 海底三万マイル	2 中学生日記ー歩きつづけて
3 花の木村と盗人たち	3 力キ大将先生
4 さまならほくの太陽キー	2 太陽と月
5 サリス、子たち	2 奈良・京都を訪ねて
6 お百姓さんの足坊さんの足	6 美しいさじの二葉
7 母さんは歌ったよ	6 とうきちとむじな
8 雪の女王	6 星の動きをしらべる
9 わがままな巨人	学9 地層ーしゅう曲と断層
10 UFO国の交通三安全	9 あふないわるいくせ
10 力キカチ山	9 歴史の京都都 他3本同位